

岡崎市
姉妹都市
交流史

Sister
City

50th
Anniversary



岡崎市・ウツデバラ市
姉妹都市提携50周年記念誌

姉妹都市提携・交流の経緯	3
ウッデバラ市の紹介	4
ウッデバラ市50周年記念使節団・合唱団岡崎市訪問	6
岡崎市50周年記念公式使節団ウッデバラ市訪問	8
50周年記念品	10
ボーヒュスレーン・ビッグバンドコンサート	11
ウッデバラ市高校生受入れ	12
岡崎市高校生ウッデバラ市派遣	13
岡崎市とウッデバラ市との交流史	14

CONTENTS



姉妹都市提携の経緯

東西いずれの陣営にも属さない中立国で有数の福祉国家であるスウェーデン王国の都市との姉妹都市提携を希望していたところ、駐日スウェーデン大使館から岡崎市と同じく花崗岩（かこうがん）の上に築かれた都市であるウッデバラ市を紹介されたのが縁となり、姉妹都市提携に向けた話し合いが進みました。

1968年（昭和43年）5月28日に市議会総務商工委員会で姉妹都市提携を行うことが了承され、同年9月17日に本市使節団がウッデバラ市を訪問し、市庁舎議事堂において姉妹都市提携の調印を行いました。



姉妹都市宣言書



姉妹都市調印の様子

交流の経緯

姉妹都市提携を結んで以来半世紀に渡り、両市の絆を深め、多くの市民交流を生み出しており、主に提携10周年ごとの使節団の交換や2004年（平成16年）に開始した中学生の相互訪問などの交流を行っています。

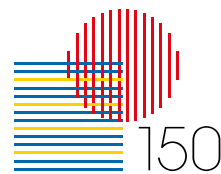
2018年（平成30年）は、姉妹都市提携50周年を記念して、5月にウッデバラ市使節団が岡崎市を訪問し、また、それに合わせ使節団に同行していたウッデバラ室内合唱団によるコンサートを開催しました。そして、10月に岡崎市公式使節団及び市民公募のツアー「友好の翼」がウッデバラ市を訪問し、ウッデバラ市民と交流を深めました。

さらに、岡崎市国際交流協会を中心に、本市とウッデバラ市の高校生の相互派遣事業も新たに開始しました。

また、2018年は日本とスウェーデンの国交樹立150周年の記念すべき年でもあります。



UDDEVALLA-OKAZAKI
ウッデバラ-岡崎



SWEDEN-JAPAN
日本 スウェーデン 2018

ウッデバラ市基礎データ

◆提携年月日

1968年(昭和43年)9月17日

◆人 口

55,763人(2017年12月31日現在)

◆面 積

641.80平方キロメートル



UDDEVALLA KOMMUN



ウッデバラ市の紹介

ウッデバラ市は、北欧のスウェーデン王国ヴェストラ・イエータランド県にある中核都市で、首都ストックホルムの西南西400キロ、スウェーデン第2の都市イエテボリから車で1時間の所に位置しています。

スウェーデン語で「ウッデ」は「岬」、「バラ」は「壁」を意味し、その地名の由来のように美しいフィヨルドの入り江の奥に面したまちで都市環境整備や自然保護に力が入れられ、充実した社会保障と高い文化水準を誇っています。

ウッデバラ市の主要産業はマッチ、繊維産業、造船業、自動車産業など時代に合わせて変遷してきました。また、長い海岸線を利用した多彩なレクリエーション施設も充実しています。



市内の水路



岡崎市が寄贈（平成10年）した「仲よしの像」と両市長



街並み



街並み



街並み



ウッデバラ港



ウッデバラ港

2018年（平成30年）5月17日～21日、アルフ・ギルベリウッデバラ市長を始めとする5名の使節団と30名のウッデバラ室内合唱団が岡崎市を訪問しました。

5月18日には、ウッデバラ市から寄贈されたガラス彫刻「Meeting（出会い）」の除幕式、表敬訪問、市内の八丁味噌工場の見学、歓迎夕食会等の行事を行いました。

ガラス彫刻除幕式



表敬訪問



八丁味噌工場見学



歓迎夕食会



5月19日には、東公園恐竜モニュメント・動物園視察、高年者センター岡崎において光ヶ丘女子高等学校合唱部と一緒に合唱団のミニコンサートを行いました。翌5月20日には、シビックセンターのイベント「北欧の夏至祭」で合唱団コンサートを開催しました。また、地元コーラスグループと合同で合唱を披露しました。

東公園視察



高年者センター岡崎コンサート



シビックセンターコンサート



2018年10月24日～31日、内田康宏岡崎市長を始めとする15名の使節団がウツデバラ市を中心にスウェーデン王国を訪問しました。10月25日は表敬訪問、岡崎市から寄贈した絵画「早春の岡崎城」の除幕式、記念夕食会などの公式行事が行われました。夕食会には、廣木重之駐スウェーデン日本国特命全権大使に出席していただき、日本とスウェーデンの相互理解の促進に貢献した功績からウツデバラ市への外務大臣表彰が行われました。また、この日の公式行事には市民ツアー「友好の翼」も参加しました。

表敬訪問



絵画除幕式

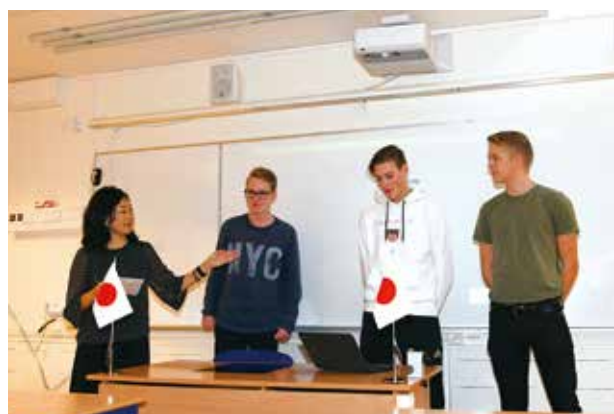


記念夕食会



10月26日には高校、プレスクール、ケアホーム等の公共施設を視察しました。

高校視察



プレスクール、ケアホーム視察



姉妹都市提携50周年の記念として、また今後も両市の友好関係が続くことを願って記念品の交換を行いました。

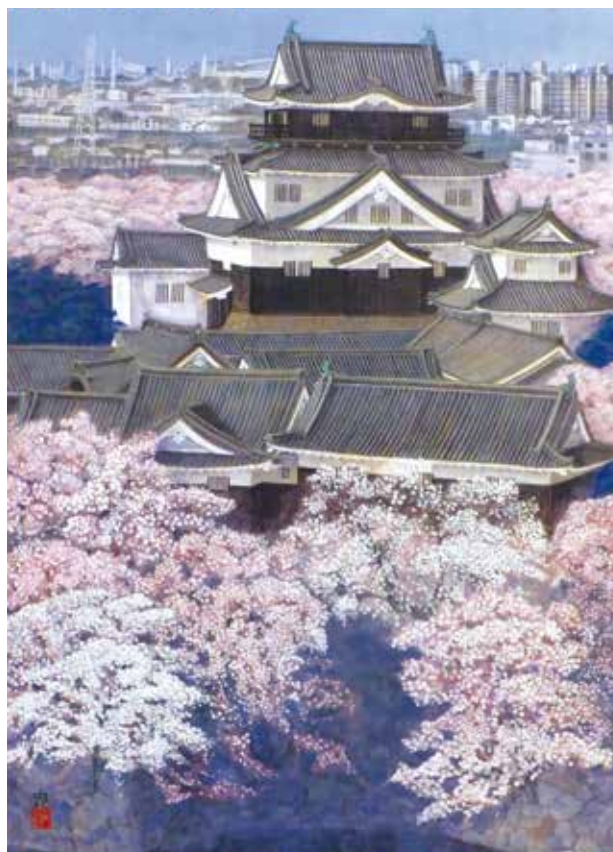
ウッデバラ市から岡崎市には、2018年5月の岡崎市訪問時にガラス彫刻「Meeting（出会い）」が寄贈されました。また、岡崎市からウッデバラ市には、10月のウッデバラ市訪問時に絵画「早春の岡崎城」を寄贈しました。

ウッデバラ市 → 岡崎市



ガラス彫刻「Meeting（出会い）」

岡崎市 → ウッデバラ市



絵画「早春の岡崎城」

ウッデバラ市ゆかりのジャズバンド「ボーヒュスレーン・ビッグバンド」が姉妹都市提携50周年を記念し、2018年10月16日に図書館交流プラザLibraホールで記念公演を開催しました。

また、前日の10月15日には竜海中学校を訪問し、吹奏楽部の生徒への演奏クリニックと出前コンサートを行いました。コンサートの一部では、ビッグバンドと吹奏楽部と一緒に演奏し、生徒が一流の技術に触れる貴重な機会となりました。

ボーヒュスレーン・ビッグバンドコンサート



演奏クリニック&出前コンサート



ウッデバラ市高校生受入れ

2018年5月26日～6月1日、ウッデバラ市の高校で起業を学ぶ2名の学生と2名の引率教員が岡崎市を訪問しました。滞在期間中は市内の高校を訪問し、授業見学や日本文化の体験を通じて交流するとともに、起業についての研究結果のプレゼンテーションを行い、議論を深めました。また、市内の家庭でホームステイ、自動車工場見学を体験しました。



2018年8月23日～30日、岡崎市の高校生4名と引率者2名がウッデバラ市を中心にスウェーデンを訪問しました。滞在期間中は市内の高校を訪問し交流をするとともに、日本文化、岡崎市についてのプレゼンテーションを行いました。また、市内の家庭でホームステイを体験し、異文化理解を深める機会となりました。



1968(昭和43年)

- 9月17日柴田信市市議会議長を団長とする岡崎市姉妹都市提携調印使節団9名がウッデバラ市庁舎議事堂で姉妹都市提携の調印を行った。

1973(昭和48年)

- 2月28日-3月13日岡崎市の小中学生の絵画作品とウッデバラの子どもの作品各100点を交換し、ウッデバラの作品を「姉妹都市ウッデバラ市児童生徒絵画展」と題して市民ロビーで展示した。

1976(昭和51年)

- 7月1日岡崎市制施行60周年記念式典にパール・フリッツォン駐日スウェーデン大使代理が出席。

1977(昭和52年)

- 9月13日スウェーデン国会議員視察団20名が福祉制度を学ぶために来日。東京、京都での視察を終え岡崎を訪問し、福祉行政を視察。岡崎市からはウッデバラ市宛のメッセージを視察団に託した。

1978(昭和53年)

- 6月14日-16日姉妹都市提携10周年を記念し、内田喜久市長を団長とする親善使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 7月1日市制62周年記念式典にベクト・オーデバル駐日スウェーデン大使が出席し、市民会館前で記念植樹。
- 7月17日-9月1日ウッデバラ市出身のチャルマーズ技術大学生ブー・ニルソン氏を研修生として受入れ。会社の寮に滞在しながら工場で研修を重ね、市職員宅でのホームステイも体験。
- 8月3日-8日レナート・ヨハンソン執行委員会委員長ら3名が姉妹都市提携10周年を記念して岡崎市を訪問。ホームステイをしながら、市内視察と夏祭り花火大会などを見学。

1979(昭和54年)

- 5月ウッデバラ・ポステン新聞社へ文通希望者の名簿284名分を送付し、同年6月、多数の市民の間で文通が始まった。
- 5月13日-31日ウッデバラ市美術館で「岡崎の子ども展」開催。
- 10月27日-31日国際児童年を記念して太陽の城及び市役所で「世界の子ども展」を開催し、駐日スウェーデン大使館から寄贈された子どもの絵画を展示した。
- 12月22日国際児童年事業の一環として、ストックホルム少女合唱団を招待。岡崎勤労会館（現せきれいホール）で「スウェーデンからの使者が歌うクリスマスコンサート」と題し、北欧音楽を市民に紹介。「岡崎のハーモニー」も共演し、午前と午後2回公演を行った。

1980(昭和55年)

- 9月8日-11日中学生代表2名と矢作中学藤田吉信教諭がウッデバラ市を訪問。市役所で中根鎮夫市長からのメッセージを手渡し、アグネベルグ高校とオストラボ高校を訪問し、生徒同士の交流を深めた。

1981(昭和56年)

- 2月19日駐日スウェーデン大使館のベッティル・ユベウス報道官が岡崎市を訪問。「森と湖の国スウェーデン・その光と影」、「アドバンテージ・スウェーデン」と題して広報フィルムの映写会を行い、スウェーデンを市民に紹介。
- 4月12日桜まつり家康行列に参加するために駐日スウェーデン大使ベクト・オーデバル夫妻が岡崎市を訪問。
- 6月8日駐日スウェーデン大使館で行われた同大使の離日パーティーの席上で中根鎮夫市長が夜桜を背景にした岡崎城と大使の似顔絵を贈呈。
- 11月18日-20日ウッデバラ市出身のブー・ニルソン氏が再度岡崎を訪問。「リナム」などスウェーデン産の花の種子8種類を岡崎市に寄贈。

1984(昭和59年)

- 10月30日-11月1日前年12月に教育事情取材のため来日していたウッデバラ市出身のフリーライターのアナ・ハーネク氏が岡崎の教育・産業事情をレポートするために岡崎市を訪問。市長表敬訪問の後、石工団地、三菱自動車、甲山中学校、光ヶ丘女子高等学校、大樹寺や六所神社を取材、見学。

1985(昭和60年)

- 7月4日-6日中根鎮夫市長を始め3名がウッデバラ市を親善訪問。ボーヒュスレーン美術館やマッツオン社を見学し、両市の友好を深めた。
- 9月17日-23日「岡崎ーウッデバラ週間」を開催。市役所玄関ロビーでウッデバラの写真、民芸品などを展示。

1986(昭和61年)

- 6月20日・21日駐日スウェーデン大使グンナール・ロウネウス夫妻が岡崎市を訪問。家康館や世界子ども美術博物館を見学。中根市長との会見で「これからもウッデバラ市との交流が末長く続くように応援したい」と表明。
- 9月市役所玄関に姉妹都市の紋章を刻んだ銘板を設置。
- 9月17日-23日姉妹都市週間「岡崎ーウッデバラ週間」を開催。19日には駐日スウェーデン大使館三等書記官で上智大学研究生グスタフソン・ステファン氏を招き、市民とのパネルディスカッション「ウッデバラを語る会」を開催。20日には市内在住のスウェーデン人宣教師アンヨセフィン・スポンベルガー氏を講師に迎え、スウェーデン料理講習会を開催。
- 12月1日スウェーデン在住日本人連合会からスウェーデンの小学校の教科書を受贈。

1987(昭和62年)

- 1月22日中学校の給食でスウェーデン料理(マッシュルームスープ、フルーツの生クリームあえ)を実施。翌日は小学校で実施。
- 3月21日-5月17日「葵博岡崎'87」の姉妹都市コーナーにおいてウッデバラ市をパネルなどで紹介。21日の開会式には駐日スウェーデン公使インゴルフ・キースゾフ夫妻が出席。
- 10月世界子ども美術博物館で「岡崎・ウッデバラ姉妹都市提携19周年児童作品展」を開催。
- 10月24日竜美丘会館ローレライで「スウェーデンを語る夕食会」を開催。中部日本スウェーデン協会会長の佐藤順子氏を招いて、スウェーデンPR映画を上映し、体験談を伺った。
- 11月1日姉妹都市フェアにおいてスウェーデンゆかりの女優・川上麻衣子氏を招いて「フリートーク・スウェーデンと岡崎」を開催。

1988(昭和63年)

- 11月13日-15日中根鎮夫市長を団長とする姉妹都市提携20周年記念親善使節団15名がウッデバラ市を訪問。市役所新庁舎、エネルギー公社、ボルボ・ウッデバラ工場などを視察。岡崎市から石灯籠「友好の灯」を寄贈。
- 12月10日-14日レナート・ヨハンソン執行委員会委員長ら9名が提携20周年を記念して岡崎市を訪問。市役所、商工会議所、三菱自動車、矢作北中学校、常盤東小学校などを視察し、市民との交流を深めた。12日には駐日スウェーデン大使オブ・ヘイマン氏も同席し、記念パーティーを開催した。
- 12月22日前駐日スウェーデン大使でリンシェーピング大学教授のグンナール・ロウネウス氏と同大卒業生12名が岡崎市を訪問し、市内を視察。

1990(平成2年)

- 4月15日-18日ウッデバラ市からボーヒュスレーニンゲン紙記者シェル・エドマン氏夫妻が岡崎市を訪問。市役所表敬訪問後、岡崎公園、世界子ども美術博物館、石工団地などを取材し、同紙で岡崎を紹介した。

1991(平成3年)

- 11月12日グンナール・ロウネウス氏が、同大学卒業生14名とともに再度岡崎市を訪問。

1992(平成4年)

- 1月23日市内在住スウェーデン人宣教師フォシulun・ラシュグンナル氏を講師に招き、スウェーデン理解講座を開催。

1994(平成6年)

- 2月12日中部日本スウェーデン協会のヘレナ堀崎氏を講師に招き、スウェーデン理解講座開催。
- 10月24日-26日岡崎市海外労働事情調査団11名が労働事情調査の一環としてウッデバラ市を訪問。市役所表敬訪問、航空機材製作企業や地域暖房エネルギープラントの視察などを行った。

1995(平成7年)

- 3月11日・18日市内在住スウェーデン人有琳藤クリステル氏を講師に、スウェーデン語の入門・ウッデバラ市の紹介講座を開催。
- 10月3日-5日ウッデバラ市道路公園部長ジョージ・ニマーフィヨルド氏、住宅計画部長ホーカン・ビヨルクマン氏夫妻が県主催「世界公園フェスティバル'95」に参加後、岡崎を訪問。市内視察や前年度海外労働事情調査団参加者宅へホームビジットをして友好を深めた。
- 10月24日-25日岡崎市海外労働事情調査団11名が姉妹都市訪問としてウッデバラ市を訪れた。市役所表敬訪問、市内小学校やボーヒュスレーン博物館の視察などを行った。

1996(平成8年)

- 10月26日市内在住スウェーデン人有琳藤クリステル氏夫妻を講師に迎えてスウェーデン料理教室を開催。
- 10月31日岡崎市海外労働事情調査団11名が労働事情調査の一環としてウッデバラ市を訪問。市役所表敬訪問、県立病院や自動車工場の視察などを行った。

1998(平成10年)

- 2月23日生徒議会での質疑が発端となり、ウッデバラ市ベスター中学校と新香山中学校が電子メールの交換を開始。
- 6月5日岡崎市国際交流協会総会において、駐日スウェーデン大使館報道参事官カイ・レイニウス氏が「スウェーデンの生活文化」と題して記念講演を行った。
- 6月20日・7月4日岡崎市国際交流協会主催のスウェーデン講座で中部大学女子短期大学教授・延岡繁氏が「生活雑感―スウェーデンと日本」と題して、また市内在住スウェーデン人有琳藤クリステル氏が「みんなの知らないスウェーデン人」と題して講演。
- 8月25日-28日中根市長を団長とする姉妹都市提携30周年記念親善使節団15名がウッデバラ市を訪問。開市500年祭の式典にスウェーデン国王夫妻と他の5つの姉妹都市代表団と共に参加。岡崎市から石彫「仲よしの像」を寄贈。また旧市庁舎において岡崎市から贈った子どもと高齢者の絵を展示した「岡崎市民絵画展」のオープニングにも参加。
- 9月4日-10月6日世界子ども美術博物館で「ウッデバラの子どもたちの絵画展」を開催。
- 10月5日-9日提携30周年を記念し、アルフ・ギルベリ市議会議長、レナート・ビヨルク執行委員会委員長を始め5名の使節団が岡崎を訪問。世界子ども美術博物館や三菱自動車を見学。ウッデバラ市在住の画家が開市500年を記念して制作した石版画4点を受贈。
- 10月17日岡崎市社会福祉協議会と岡崎市国際交流協会の共催で、スウェーデン福祉講演会を開催。ストックホルム市ベリングビー行政地区高齢者障害者課管理責任者・馬場寛氏が「スウェーデンの高齢者・障害者福祉」について講演。

1999(平成11年)

- 5月19日-20日ウッデバラ市職員リエナ・ユーセフソン氏とイーバ・ローション氏が来日した際、岡崎市に立ち寄り、市長表敬訪問、市庁舎等公共施設を見学。
- 10月24日-27日岡崎市市民海外視察団7名が初めてウッデバラ市を訪問。ボーヒュスレーン博物館やベスター中学、クリッパン幼稚園などを視察。

2001(平成13年)

- 8月28日財団法人日本ハンドボール協会主催の「ジャパン・ナショナル・クラブカップ」が岡崎市中央総合公園で開催され、スウェーデン・ハンドボールチーム22名(全員ウッデバラ市及び市近郊出身)が出場。

2002(平成14年)

- 10月23日-25日岡崎市市民海外視察団7名がウッデバラ市を表敬訪問。高齢者共同住宅、スカンセン幼稚園、廃棄物処理施設などを視察。

2003(平成15年)

- 4月5日レナート・ビヨルク市執行委員長ら3名が桜まつりに合わせ岡崎市を訪問。市美術博物館、家康館などを視察。
- 5月23日ウッデバラ市から舞踏家のカルメン・オルソン氏が岡崎市を訪問。奥殿陣屋のバラ園、自然体験の森、市美術博物館などを見学。
- 7月17日-26日ウッデバラ市近郊で開催されるオリエンテーリング大会に三河オリエンテーリングクラブ6名(岡崎市在住4名)が参加。ウッデバラ市を表敬訪問。
- 9月3日姉妹都市提携35周年を記念し、「ボーヒュスレーン・ピックバンド」のメンバー3名(森泰人氏、ラーシュ・ヤンソン氏等)が名鉄岡崎ホテルで、第17回スカンジナビアン・コレクション「Jazz in Autumn」を開催。
- 9月17日提携35周年を記念し、ウッデバラ市図書館に日本関係英文図書71冊を寄贈。
- 10月15日提携35周年を記念し、ウッデバラ市ゆかりのジャズバンド「ボーヒュスレーン・ピックバンド」を招聘し、シビックセンター「コロネット」で記念公演。中学生ブラスバンド部員の演奏クリニックを実施。ウッデバラ市職員のステラン・ヘデンダール氏がビッグバンドとともに岡崎市を訪問。ウッデバラ市から風景画3点を受贈。

2004(平成16年)

- 6月12日中部日本スウェーデン協会設立20周年記念レセプションに出席したミカエル・リンドストロム駐日スウェーデン大使夫妻が岡崎市を訪問。市長表敬訪問ののち、世界子ども美術博物館で開催中のムーミンで有名なトーベ・ヤンソン作品展を見学。
- 9月29日-10月8日岡崎市中中学生使節団8名がウッデバラ市を訪問。ホームステイ等の新たな交流がスタート。途中、ストックホルムでスウェーデン外務省を訪問しペーシェン首相及びグスタフ国王陛下にあてた柴田紘一市長の親書とモリゾー・キッコロを贈り、愛・地球博をPR。
- 12月11日愛・地球博一市町村一國フレンドシップ事業でスウェーデン王国、アルゼンチン共和国、ザンビア共和国がパートナー国に決定。シビックセンターでスウェーデンを紹介するイベント「スウェーデン・デイ&ナイト」が開催され、元スウェーデン大使の藤井威氏による講演とスウェーデン訪問中学生による帰国報告会が行われた。

2005(平成17年)

- 4月6日愛・地球博エキスポ・ドームで、ビクトリア皇太子及びトーマスオルソン産業貿易相を迎えてのスウェーデン・ナショナルデーの公式催事が開催された。
- 4月7日愛・地球博のため来日されたビクトリア皇太子が梅園小学校を訪問。体育館での歓迎レセプションに引き続き、習字、国際理解の授業に参加。校庭の桜の木の下で児童たちと一緒にランチを楽しまれた。
- 6月11日-7月25日スウェーデンのスローライフを紹介するホーム・スウェディッシュ・ホーム展をコミュニティサテライトオフィスで開催。
- 7月19日-21日岡崎市議会議員海外行政調査団7名がウッデバラ市を訪問。高齢者福祉や少子高齢化対策を視察。
- 9月16日-23日ウッデバラ市中學生使節団8名が初めて岡崎市を訪問。愛・地球博の見学やホームステイ、市内小中学校を訪問して交流。
- 10月21日-29日岡崎市中學生ウッデバラ市使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 11月11日-18日岡崎市市民海外交流団7名がウッデバラ市を訪問し、ホームステイを体験。

2006(平成18年)

- 8月21日-30日岡崎市中學生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 9月28日-10月8日ウッデバラ市中學生使節団8名が岡崎市を訪問。

2007(平成19年)

- 9月4日-13日岡崎市中學生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 10月23日-11月1日ウッデバラ市中學生使節団9名が岡崎市を訪問。

2008(平成20年)

- 10月1日-10日ウッデバラ市中學生使節団8名が岡崎市を訪問。
- 10月21日-30日岡崎市中學生使節団6名がウッデバラ市を訪問。40周年記念式典に参加。
- 10月25日-31日姉妹都市提携40周年式典に出席するため、柴田紘一岡崎市長がウッデバラ市を訪問。記念式典に参加。雪見灯籠・甲冑を寄贈。
- 10月26日-11月2日岡崎市市民海外交流団7名がウッデバラ市を訪問。40周年記念式典に参加し、ホームステイを通し市民と交流。岡崎市国際交流協会企画「ウッデバラ友好の翼」11名がウッデバラ市を訪問。40周年記念式典に参加。
- 12月11日-15日ラルフ・スティーン市議会議長を始めとしたウッデバラ市代表団6名が提携40周年を記念して岡崎市を訪問。石彫刻「水の道」を岡崎市に寄贈。
- 12月12日-14日ウッデバラ市代表団の岡崎市訪問にあわせ、スウェーデンを紹介する「スウェーデンセミナー」を開催。スウェーデン映画の上映、写真展、講演会などを実施。

2009(平成21年)

- 新型インフルエンザの世界的流行のため、市代表団、市民海外交流団、友好の翼の派遣、中学生の交流を全て中止。
- 11月5日-16日前年度の市民海外交流団のホストファミリーを務めたウッデバラ市民夫妻が岡崎市を訪問。市内視察、市長表敬訪問、団員宅でのホームステイを通し交流。

2010(平成22年)

- 5月29日-6月7日ウッデバラ市中學生使節団8名が岡崎市を訪問。
- 9月28日-10月7日岡崎市中學生使節団8名がウッデバラ市を訪問。

2011(平成23年)

- 9月28日-10月7日岡崎市中學生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 10月22日-28日ウッデバラ市中學生使節団8名が岡崎市を訪問。

2012(平成24年)

- 9月26日-10月4日岡崎市中学生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 10月22日-29日ウッデバラ市中学生使節団8名が岡崎市を訪問。

2013(平成25年)

- 4月25日・26日ウッデバラ市から芸術家ヨハン・ビヨルクグレン氏が岡崎市を訪問。市美術博物館、家康館などを視察。
- 9月30日-10月8日岡崎市中学生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 10月24日-31日ウッデバラ市中学生使節団8名が岡崎市を訪問。

2014(平成26年)

- 9月30日-10月8日岡崎市中学生使節団9名がウッデバラ市を訪問。
- 10月23日-30日ウッデバラ市中学生使節団9名が岡崎市を訪問。

2015(平成27年)

- 9月28日-10月6日岡崎市中学生使節団9名がウッデバラ市を訪問。
- 10月21日-28日ウッデバラ市中学生使節団9名が岡崎市を訪問。

2016(平成28年)

- 9月28日-10月6日岡崎市中学生使節団9名がウッデバラ市を訪問。
- 10月20日-27日ウッデバラ市中学生使節団9名が岡崎市を訪問。
- 11月1日-4日ウッデバラ市高校教師等3名が岡崎市を訪問。岡崎商業高校の授業見学等を行った。

2017(平成29年)

- 6月6日-12日ウッデバラ市高校生訪問団5名が初めて岡崎市を訪問。市内の高校訪問、ホームステイ等を体験した。
- 9月27日-10月15日岡崎市中学生使節団9名がウッデバラ市を訪問。
- 10月20日-26日ウッデバラ市中学生使節団9名が岡崎市を訪問。

2018(平成30年)

- 5月17日-21日姉妹都市提携50周年を記念して、アルフ・ギルベリ市長を始めとするウッデバラ市使節団5名が岡崎市を訪問。「Meeting(出会い)」と題したガラス彫刻を受贈。使節団とともに岡崎市を訪問した30名のウッデバラ室内合唱団が多くの市民の前でコンサートを行った(5月19日高年者センター岡崎で光ヶ丘女子高等学校合唱部と共演、5月20日シビックセンターでコーラスステージ)。
- 5月26日-6月1日ウッデバラ市高校生訪問団4名が岡崎市を訪問。
- 8月23日-30日初めて岡崎市高校生訪問団6名がウッデバラ市を訪問。高校訪問、ホームステイ等を体験した。
- 9月26日-10月4日岡崎市中学生使節団8名がウッデバラ市を訪問。
- 10月15日ウッデバラ市ゆかりのジャズバンド「ボーヒュスレーン・ビックバンド」による竜海中学生吹奏楽部員の演奏クリニック、全校生徒対象のコンサートを実施。
- 10月16日「ボーヒュスレーン・ビックバンド」コンサートを図書館交流プラザリぶらホールで実施。
- 10月19日-26日ウッデバラ市中学生使節団8名が岡崎市を訪問。
- 10月23日-30日岡崎市国際交流協会企画「友好の翼」19名がスウェーデン・ドイツを訪問。50周年記念式典に参加。
- 10月24日-31日提携50周年式典に出席するため、内田康宏岡崎市長を始め公式使節団15名がウッデバラ市を訪問。50周年記念式典に参加。「早春の岡崎城」と題した絵画を寄贈。



岡崎市・ウッデバラ市 姉妹都市提携50周年記念誌

発行:岡崎市(国際課) 編集:岡崎市国際交流協会
〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地 TEL 0564-23-6644

2019.1/500部